

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成29年8月3日 (2017.8.3)

【公開番号】特開2016-201124(P2016-201124A)
 【公開日】平成28年12月1日 (2016.12.1)
 【年通号数】公開・登録公報2016-066
 【出願番号】特願2016-135779(P2016-135779)
 【国際特許分類】

G 0 6 T 11/80 (2006.01)

G 0 6 T 7/60 (2017.01)

G 0 6 F 3/0484 (2013.01)

【 F I 】

G 0 6 T 11/80 D

G 0 6 T 7/60 1 5 0

G 0 6 F 3/0484 1 7 0

G 0 6 F 3/0484 1 5 0

【手続補正書】

【提出日】平成29年6月21日 (2017.6.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 6 】

上記課題を解決するため、本発明に係る画像処理装置は、複数の顔画像を取得する第 1 取得手段と、前記第 1 取得手段により取得された複数の顔画像内の各顔構成部毎に対応する基準顔構成部と比較して、当該各顔構成部の特徴情報をそれぞれ取得する第 2 取得手段と、前記第 2 取得手段により取得された前記各顔構成部の特徴情報に基づいて、前記第 1 取得手段により取得された複数の顔画像を合成した合成顔画像の合成比率を制御する制御手段と、を備えたことを特徴としている。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 7 】

また、本発明に係る画像処理方法は、画像処理装置を用いた画像処理方法であって、複数の顔画像を取得するステップと、取得された複数の顔画像内の各顔構成部毎に対応する基準顔構成部と比較して、当該各顔構成部の特徴情報をそれぞれ取得するステップと、取得された前記各顔構成部の特徴情報に基づいて、取得された複数の顔画像を合成した合成顔画像の合成比率を制御するステップと、を含むことを特徴としている。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 8 】

また、本発明に係るプログラムは、画像処理装置のコンピュータを、複数の顔画像を取

得する第 1 取得手段、前記第 1 取得手段により取得された複数の顔画像内の各顔構成部毎に対応する基準顔構成部と比較して、当該各顔構成部の特徴情報をそれぞれ取得する第 2 取得手段、前記第 2 取得手段により取得された前記各顔構成部の特徴情報に基づいて、前記第 1 取得手段により取得された複数の顔画像を合成した合成顔画像の合成比率を制御する制御手段、として機能させることを特徴としている。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の顔画像を取得する第 1 取得手段と、

前記第 1 取得手段により取得された複数の顔画像内の各顔構成部毎に対応する基準顔構成部と比較して、当該各顔構成部の特徴情報をそれぞれ取得する第 2 取得手段と、

前記第 2 取得手段により取得された前記各顔構成部の特徴情報に基づいて、前記第 1 取得手段により取得された複数の顔画像を合成した合成顔画像の合成比率を制御する制御手段と、

を備えたことを特徴とする画像処理装置。

【請求項 2】

前記制御手段は、

前記第 2 取得手段により取得された前記各顔構成部と前記基準顔構成部との比較結果に基づいて、前記複数の顔画像内の各顔構成部の中から、前記合成顔画像の生成に用いられる顔構成部を特定することを特徴とする請求項 1 に記載の画像処理装置。

【請求項 3】

前記第 2 取得手段により取得された前記各顔構成部の特徴情報の中から、前記合成顔画像の生成の際に優先すべき優先特徴情報を指定する指定手段を更に備え、

前記制御手段は、

前記指定手段により指定された前記優先特徴情報に基づいて、前記複数の顔画像内の各顔構成部の中から、前記合成顔画像の生成に優先的に用いられる顔構成部を特定することを特徴とする請求項 1 に記載の画像処理装置。

【請求項 4】

複数の前記合成顔画像を複数の候補画像として表示する表示手段と、

前記表示手段により表示された前記複数の候補画像の中から、何れか一の候補画像を前記合成顔画像として特定する特定手段と、を更に備えたことを特徴とする請求項 1 ~ 3 の何れか一項に記載の画像処理装置。

【請求項 5】

前記顔画像は、顔を模式的に表した似顔絵画像を含むことを特徴とする請求項 1 ~ 4 の何れか一項に記載の画像処理装置。

【請求項 6】

画像処理装置を用いた画像処理方法であって、

複数の顔画像を取得するステップと、

取得された複数の顔画像内の各顔構成部毎に対応する基準顔構成部と比較して、当該各顔構成部の特徴情報をそれぞれ取得するステップと、

取得された前記各顔構成部の特徴情報に基づいて、取得された複数の顔画像を合成した合成顔画像の合成比率を制御するステップと、

を含むことを特徴とする画像処理方法。

【請求項 7】

画像処理装置のコンピュータを、

複数の顔画像を取得する第 1 取得手段、

前記第 1 取得手段により取得された複数の顔画像内の各顔構成部毎に対応する基準顔構成部と比較して、当該各顔構成部の特徴情報をそれぞれ取得する第 2 取得手段、

前記第 2 取得手段により取得された前記各顔構成部の特徴情報に基づいて、前記第 1 取得手段により取得された複数の顔画像を合成した合成顔画像の合成比率を制御する制御手段、

として機能させることを特徴とするプログラム。